

## 若林障害者福祉センター

### 障害者福祉「キャップハンディ体験」教室を開催しました

令和3年7月6日  
仙台市若林障害者福祉センター

去る令和3年7月6日（火）、仙台市立六郷小学校体育館にて、障害者福祉「キャップハンディ体験」教室を開催しました。

今回は六郷小学校4年生 128名の児童に対して車いす体験を行いました。

体験後、児童たちからは、「曲がるときや段差を超える時声をかけてもらおうと安心できた」「車いすの人の大変な気持ちが少しわかった」「段差を超えるのが難しかった」などの感想が聞かれました。また、「車いすの人は家事はどうやっていますか」「車いすの人が幅の狭い道を通る時はどうしますか」「目の見えない人が点字ブロックがない道を歩くときはどうしていますか」など、様々な質問がありました。児童たちは車いすの方の生活についてとても興味を持っており、質問の回答を聞く際は真剣に話を聞いていました。

今回の体験教室が児童たちにとって障害理解の促進と豊かな感性を育むよい時間となったのではないかと思います。

